

## ウガンダの学校について パート②

こんにちは。日本は年度末で今年度の締めくくりや新年度の準備が始まっているころだと思います。今年度はいかがだったでしょうか？現在ウガンダの学校は1学期の中間テストが行われています。今回もウガンダの学校についてお伝えします。

## ウガンダは7-4-2制



- ・小学校は7年制です。学校は **Primary School (プライマリースクール)**、1年生 P1、2年生 P2、…7年生は P7 と呼ばれています。6歳の年に入学します。
- ・中等学校は、前期中等課程 Ordinary Level (O-Level) 4年、後期中等課程 Advanced Level (A-Level) 2年に分かれます。O-Level は日本の中学校から高校1年生相当、A-Level は日本の高校2年生から大学の一般教養程度のことを学習します。学校は **Secondary School (セカンダリースクール)**、S1、S2…S6 と略称されています。

## 時間割 (私の学校の場合)

7:30~8:00	朝会 (月・水・金)
8:00~9:20	1時間目
9:20~10:40	2時間目
10:40~11:10	ティータイム
11:10~13:10	3時間目
13:10~14:10	昼食
14:10~15:30	4時間目
15:30~16:50	5時間目
16:50~	ティータイム
18:00~	夕食

授業と授業の間に休み時間はありません。

3時間目だけ(なぜか)2時間です。

寮制のため19:00~21:30は自習・補講の時間です。

朝4:00から補講を行うこともあります。

夕方のティータイム後にバレーやサッカーをする程度で運動不足の子がほとんどです。



## 教頭先生が 3 人！



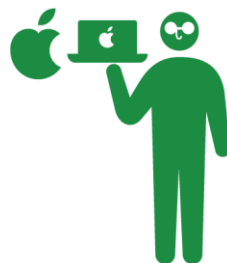
- ・男性の校長先生は Head Master (ヘッドマスター)、女性の校長先生は Head Mistress (ヘッドミストレス) と呼ばれます。ウガンダは男子校、女子校、共学の学校があり、女子校の校長先生は Head Mistress が多いです。
- ・教頭先生は大きい学校では複数います。私のいる学校は生徒数が 1000 人を超えており、教頭先生が 3 人います。
- ・私の学校は先生が約 60 人います。他にも事務の方や給食を作る人、庭の手入れをする人、運転手、警備員などさまざまなスタッフがいます。

## 卒業/国家試験が 1 番大事！

- ・Uganda National Examination Board (UNEB) により、P7(小学校 7 年生)、S4(前期中等課程 4 年生)、S6(後期中等課程 2 年生)の時に、卒業/国家試験が行われます。日本のセンター試験に似ています。
- ・試験結果は新聞に大々的に載ります。成績上位者は顔写真付きで大きく取り上げられます。
- ・学校はこの国家試験の成績で評価されます。そのため、生徒に良い成績を取らせるために学校も一生懸命です。学校は塾、予備校的な位置づけです。
- ・試験は UNEB から監督が派遣され、それぞれの学校で行われます。試験期間は 10 月から 11 月です (セカンダリースクールの場合)。生徒によって選択科目も受ける日にちも様々です。



コンピュータの実技は印刷した答案と CD に焼いたデータの 2 つを提出します。Microsoft Word, Excel, PowerPoint だけでなく、Access や Publisher から出題されます。



### あとがき

ウガンダは日本以上に学歴社会です。私のいる学校は寮制のため、生徒は朝から晩まで勉強している印象です。夜の補講後や土日はみんなで歌ったり、ダンスをしてリフレッシュしています。授業は英語で行われ、現地語を話してはいけない決まりになっています。

